

平成26年12月19日

国家公務員採用総合職試験における「政治・国際」区分の見直しについて

これまで採用者数の多かった法律や経済といった専攻分野以外の分野からも多様な有為の人材を公務に誘致する観点から、平成28年度より、国家公務員採用総合職試験「政治・国際」区分の試験内容を、政治学又は国際関係を専攻する方々の専門分野を重視した内容に見直すこととしました。この見直しにより、女性の在籍割合が高い国際関係の学部・学科からの受験が増加することで、公務における女性の採用・登用の拡大にも資するものと考えられます。

具体的な見直しの内容等は次のとおりです。

1. 試験内容の見直し（別紙参照）

(1) 専門試験（多肢選択式）

[必須問題]

政治学⑩、国際関係⑩、憲法⑤

[選択問題]

次の8科目30題から任意の15題を選択解答

行政法⑤、民法③、経済学③、財政学③、経済政策③、行政学⑤、
国際法⑤、国際事情③

※ ○内の数字は出題予定数

- 必須問題は25題、選択問題は30題中15題を選択して解答（現行は必須問題32題、選択問題16題中8題選択）
- 必須問題の科目を「政治学」、「国際関係」及び「憲法」の3科目に限定（現行は8科目）
- 問題選択制を導入し、「行政法」、「民法」、「経済学」、「財政学」、「経済政策」、「行政学」、「国際法」及び「国際事情」の8科目30題から任意の問題を選択解答
- 選択問題の科目として「国際事情」を新設
- 選択問題の科目のうち「国際法」の出題数を5題に増加（現行は3題程度）

(2) 専門試験（記述式）

次の8題のうち3題を選択して解答

政治学、行政学、憲法、国際関係A、国際関係B、国際法、公共政策A、
公共政策B

- 選択問題8題中3題を選択解答（現行は7題中3題選択）
- 「国際関係」の出題数を2題に増加（現行は1題）

(3) 英語による出題の拡大

専門試験（多肢選択式）、専門試験（記述式）とも英語による出題を拡大

2. 受験を促進するための取組

今後、人事院で実施するセミナーや大学等で行う試験制度説明会などにおいて、「政治・国際」区分の試験内容の見直しと併せて当該区分からの採用に関する各府省のスタンスを積極的にPRし、国家公務員採用総合職試験の受験を促すこととする。

以 上

問 合 せ 先	人事院人材局 参事官 佐藤 昌博 首席試験専門官 猪狩 幸子 企画課長補佐 小島 美涼 電話 3581-5311（内線2311） 3581-0755（直通）
------------------	--

専門試験(多肢選択式)

現行			
【必須問題 32題】			
出題分野		出題数	
政治学・ 国際関係	(政治学)	10	(8)
	(国際関係)		(2)
憲法・行政法	(憲法)	10	(4)
	(行政法)		(6)
民法		3	
経済学・ 財政学	(経済学)	6	(3)
	(財政学)		(3)
経済政策		3	
【選択問題 16題中8題選択】			
出題分野		出題数	
A: 政治学・ 行政学	(政治学)	8	(4)
	(行政学)		(4)
B: 国際関係・ 国際法	(国際関係)	8	(5)
	(国際法)		(3)

A又はBのいずれかを選択。

※ 「政治学・国際関係」、「憲法・行政法」、「経済学・財政学」、「選択A」、「選択B」における()内の出題数は、26年度のものであり、年度により多少の変動がある。



見直し後	
【必須問題 25題】	
出題分野	出題数
政治学	10
国際関係	10
憲法	5
【選択問題 30題中15題選択】	
出題分野	出題数
行政法	5
民法	3
経済学	3
財政学	3
経済政策	3
行政学	5
国際法	5
国際事情 [新規]	3

専門試験(記述式)

現行	
【選択問題 7題中3題選択】	
出題分野	出題数
政治学	1
行政学	1
憲法	1
国際関係	1
国際法	1
公共政策A	1
公共政策B	1



見直し後	
【選択問題 8題中3題選択】	
出題分野	出題数
政治学	1
行政学	1
憲法	1
国際関係A	1
国際関係B [新規]	1
国際法	1
公共政策A	1
公共政策B	1

※ 総合職院卒者試験行政選択 I (政治・国際系)の専門試験においても、上記と同様の見直しを行う。

国家公務員総合職試験「政治・国際」区分が 平成28年度から **大きく** 変わります！

～政治学、国際関係を専攻する方々の専門分野を重視した試験内容に変わります～

専門試験多肢選択式

必須問題：政治学、国際関係、憲法の3科目、25題

選択問題：受験者の皆さんの専攻分野に沿った問題15題を選択

「国際関係」、「国際法」の出題数を増やします

選択問題の科目として「国際事情」を新設します

《現行》

【必須問題 32題】

政治学・国際関係 ⑩

憲法・行政法 ⑩

民法 ③

経済学・財政学 ⑥

経済政策 ③

【選択問題 16題中8題選択】

A：政治学・行政学 ⑧

B：国際関係・国際法 ⑧

※A又はBのいずれかを選択

《見直し後》

【必須問題 25題】

政治学 ⑩

国際関係 ⑩

憲法 ⑤

【選択問題 30題中15題選択】

行政法 ⑤、民法 ③、

経済学 ③、財政学 ③、

経済政策 ③、行政学 ⑤、

国際法 ⑤、国際事情 ③

例えば、行政法3題、
民法2題、財政学3題、
行政学5題、国際法2題
の計15題選択で
受験できます

例えば、国際法5題、
国際事情3題、
経済学3題、経済政策
2題、行政学2題の
計15題選択で
受験できます

専門試験記述式

「国際関係」の出題数を2題に増やします
8題中3題を選択解答することとします

《現行》

【7題中3題選択】

政治学、行政学、憲法、国際関係、
国際法、公共政策A、公共政策B

《見直し後》

【8題中3題選択】

政治学、行政学、憲法、
国際関係A、**国際関係B**
国際法、公共政策A、公共政策B

例えば、
国際関係A、国際
関係B、国際法
の3科目で受験
できます

その他

専門多肢選択式、専門記述式とも**英語による出題を拡大**します

新たな発想・考え方ができる人材を求めています☆
あなたの能力を公務で発揮してみませんか？

新しい「政治・国際」区分に

こんな人材を期待します

会計検査院	様々なことに興味や関心を持つことができ、かつ、小さな疑問でもそのままにせず追究していくことができるような、幅広い探究心のある方の受験を期待します。
人事院	複雑化する行政課題に対応するためには多様なバックグラウンドを持った有為な人材が必要です。公務へのチャレンジを期待しています。
内閣府	多様なバックグラウンドをお持ちの方が受験されることを期待します。
公正取引委員会	国際カルテル事案等に対応するため、各国の競争当局間の協力・連携は毎年深化しています。このように経済活動のグローバル化が進む中、自らの能力・知識・経験を公務に活かしたい方が受験されることを期待します。
警察庁	テロ対策、国際捜査、諸外国の警察機関とのやり取りなど、警察行政のフィールドは、国内にとどまらず国外にも広がっており、警察庁では、国際的な感覚を活かし、世界の治安にも貢献できる壮大なスケールの仕事に携わることができます。皆さんの受験をお待ちしております。
金融庁	近年、金融は一層グローバル化が進んでいます。金融庁の国際業務も、金融分野の外交交渉から新興国への金融インフラ整備支援に至るまで、広がりを見せています。グローバルな活躍を希望する方の受験を歓迎します。
消費者庁	多様なバックグラウンドを持ち、消費者行政に興味・意欲のある方が受験されることを期待します。
総務省	これまでの試験区分とは異なる発想、考えを持った多様な方の受験を期待します。
法務省	様々なニーズや状況の変化に柔軟に対応できるような多様なバックグラウンドをお持ちの方が受験されることを期待します。
外務省	外務省は、激動する国際社会の中で、安全保障から文化交流に至る様々な分野で日本の国益を追求しています。だからこそ私たちは幅広い人材を必要としており、「政治・国際」区分受験者の活躍が期待される職場です。
財務省	財務省は業務範囲が非常に幅広く、関税、国際金融、途上国開発等、国際関係業務に関わる機会も多いです。幅広い分野に興味を持ち、積極的に挑戦できる方の受験をお待ちしております。
文部科学省	文部科学省の業務は、教育、文化、スポーツ、科学技術・学術と多岐にわたることから、多様な人材を求めています。文部科学行政に興味のある方で、グローバル化に対応できる、挑戦する若い力を歓迎します。
厚生労働省	多様なバックグラウンドを持ち、優れた国際感覚を有する方が受験されることを期待しています。
農林水産省	意欲と能力のある方、農林水産行政に興味のある方は、どなたでも歓迎します。
経済産業省	専門的な知識だけではなく、グローバルな視座や行動力を持ち、我が国の課題に真正面から取り組もうという意志のある方が受験されることを期待します。
国土交通省	「政治・国際」区分には、これまで以上に多様なバックグラウンドを持った方が挑戦できるようになります。国際的な業務も含めて幅広い分野を所管する国土交通省に関心のある方、チャレンジをお待ちしています。
環境省	法律や経済以外の分野に強みを持っていらっしゃる方、国際経験豊かな方など、様々な方が受験されることを期待しています。
防衛省	近年、多様化・グローバル化している防衛省の業務に対応できるような幅広い知識・経験を持つ方の受験を期待します。

総合職試験では、専門試験多肢選択式、専門試験記述式に加えて、基礎能力試験、政策論文試験、人物試験が課されます。

試験の内容や採用の最新の情報はこちらから

～国家公務員試験採用情報NAVI～ <http://www.jinji.go.jp/saiyo/>

(連絡先) 人事院人材局企画課 〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3
電話：03-3581-5311 (内線 2311)